

# 新山公民館・学生協働プロジェクト



笠岡市新山公民館

館長 山本昭夫 主事 中村優子

岡山大学大学院教育学研究科 院生 金縄あかり 林大智 赫連茹玉

# 1年目の取組

## ①地域の各種団体(20団体)との協議 【地域を知る・関係づくり】



# 1年目の取組

## ②現状分析ワークショップ

【課題の洗い出し・取り組む方向性の共有】



将来、子どもたちが…

「このまちに帰ってきたい！」

「このまちが好き！」

「このまちが自慢だ！」



## ③具体的な取組の企画・運営

# 具体的な取組

## 講座名

# 「まちのお宝探検隊」

## ねらい

- ・自分の地域に興味・関心をもつ。
- ・地域には、自分の親しみのあるものがたくさんあることに気づく。

## 内 容

子どもたちの目線で、「自分の宝」(自分の親しみのある人、食べ物、建物、風景など)をさがす！

# 「まちのお宝探検隊」の様子



# 「まちのお宝探検隊」を振り返って

●今までも、地域の文化・歴史的な宝については紹介してきた。

⇒「子どもにとって」の宝という視点は新しい！

●大人が子どもたちにこんなことを体験させてやりたい！という講座を企画してきた。

⇒「子どもがやりたい」講座になっている！



公民館で、子どもたちのやりたい講座の企画を行ったり、いっしょに運営したりする。

# 2年目に向けて

「憧れのサイクル」を循環させたい！

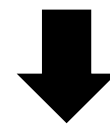
新栄会（青年層）



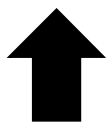
中学生



参加が少ない！



小学生

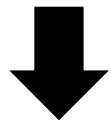


中学生の「やりたいこと」を  
叶えよう！

# 中学生の思い

映画を作りたい！

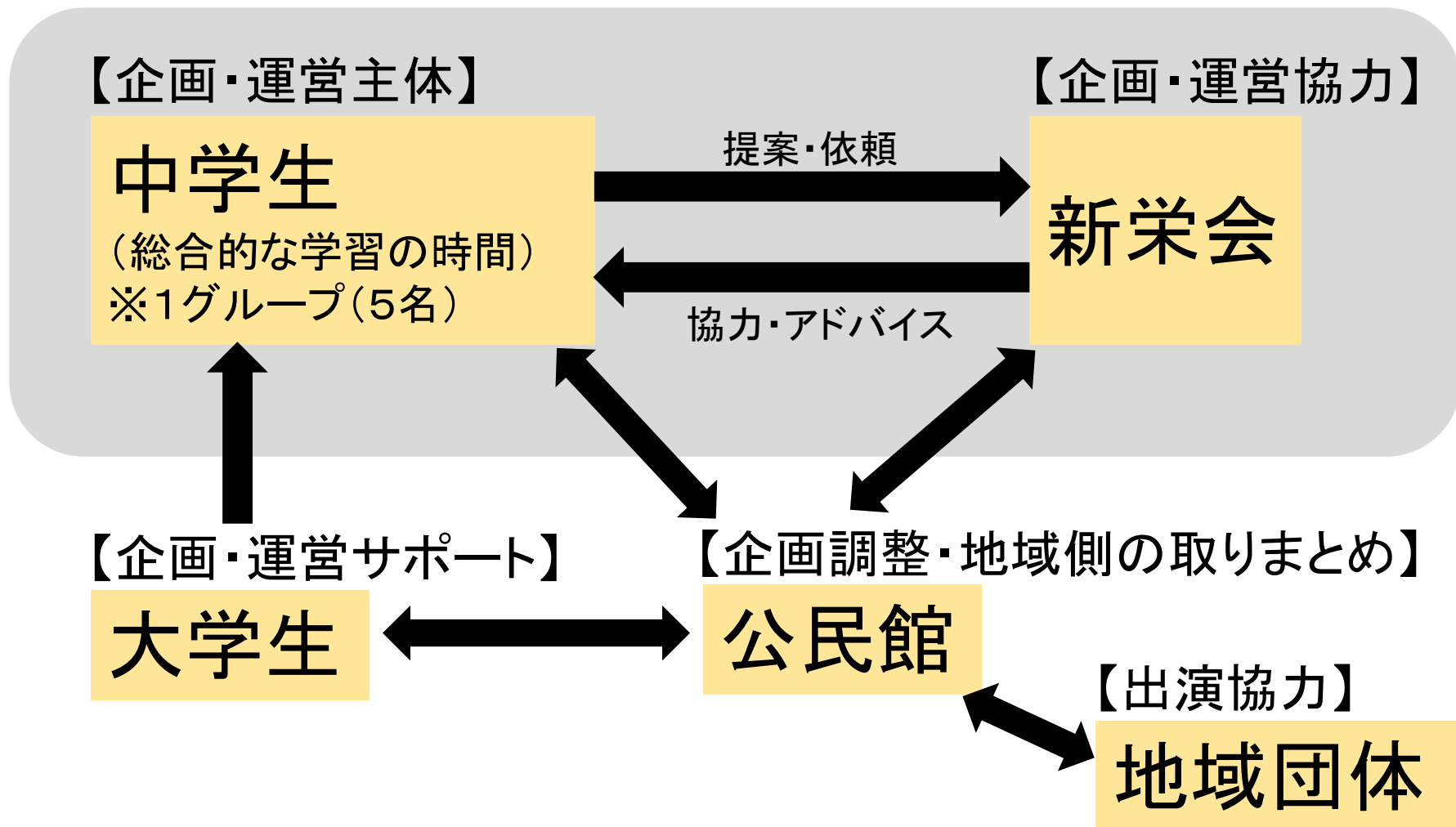
- 映画の制作をとおして、地域みんなにつながってもらいたい。
- 自分にとってのふるさとを振り返ってもらいたい。



「この新吉に大切な思い出が詰まっているなあ」  
市外・県外にいても「いつかは新吉に帰りたい！」と  
思えるきっかけにしたい！！



# 2年目のイベント(映画作り)の連携体制図



# 映画作りの流れ

## ①地域の方にアンケート(地域での思い出)を取る



## ②アンケートを基に中学生がシナリオを考える



# 映画作りの流れ

- ③映画出演者を募集する
- ④撮影の事前準備をする(協力:新栄会)
- ⑤映画を撮る
- ⑥編集する      ⑦公民館祭りで上映会を行う



# 映画作りの様子

# 映画作りの振り返り

# 2年間の振り返り